東久留米市立久留米中学校

久留米中だより

令和６年５月１７日
〒２０３－００５２
東久留米市幸町５－９－１１
ＴＥＬ 042（471）0030
ﾌｧｸｼﾐﾘ 042（472）7994

教育目標　「知性を高める　心を豊かにする　体を鍛える」

「リーダーシップ」と「フォロワーシップ」

校長　木下　信久

4月20日（土）に開催した土曜授業では、1年生147名、2年生83名、3年生65名と多くの保護者等の皆様にご来校いただき誠にありがとうございました。午後に行われた全学年保護者会及び学年保護者会におきましても、244名の保護者の皆様にご参加いただき、多くの皆さまからアンケートを通じて意見を頂戴いたしました。今後の学校経営に向けた貴重な意見をいただくことができ感謝いたします。

さて、5月も半ばとなり、6月1日（土）に開催される運動会に向けた準備が少しずつ始まり、校内には活気があふれてきました。つい先日は、運動会実行委員の主体的な提案により、実行委員同士の3学年縦割りのラジオ体操練習が昼休みに体育館で行われました。3年生が、縦割りクラスの1・2年生の見本となって、真剣かつ和やかに教え合っている姿から、3年生のたくましさと伝統を引き継ごうとする意志を感じることができました。

運動会練習においては、3年生を中心に、各学年の運動会実行委員がリーダーシップを発揮してくれています。ここで、「リーダーシップ」と「フォロワーシップ」について考えたいと思います。「リーダーシップ」とは、自分に任された集団を引っ張ることです。「フォロワーシップ」とは、リーダー以外のメンバーたちがリーダーを支え、自分の所属する集団を支えることです。運動会などの学校行事でもリーダーとなる実行委員が前に出て全校、各学年、各学級をまとめますが、全校生徒、各学年生徒、クラスメイトの協力や活躍がなければリーダーは集団を率いることはできません。「フォロワーシップ」とは、ただ、リーダーの言うことを聞くだけではありません。リーダーの言葉を自分なりに解釈して、集団が一番よい結果を出すためにはどうすれば良いのか、自分にできることは何かを考え、リーダーが示すものが間違えている時には指摘するなど、主体的に考え判断して行動することが大切です。

フォロワーシップを提唱し、企業におけるリーダー育成を手掛けている中竹竜二氏は、早稲田大学ラグビー蹴球部で4年次に主将として全国大学選手権で準優勝し、その後、2006年に早稲田大学の監督に就任し、2007年度から2年連続で全国制覇を果たしています。カリスマ性のあるリーダーによるリーダーシップもありますが、中竹氏は、一人一人のメンバーが監督に頼らずに自ら考え、自ら問題を解決して勝っていくようなチーム作りを目指しました。中竹氏が考えるフォロワーシップとは、「部下が自律的に考えるためのサポートをリーダーの役割として果たすこと」であり、リーダーは自らが引っ張る事だけではなく、仲間が自律的に考え動くために、リーダーとして何をすべきかを考えることも求められる、と提唱しています。

いずれにしても、主体的に考え、判断し、行動できる人がこれからの時代には求められています。このような力は普段の各教科等の授業だけでは十分に身に付けることが難しいものです。これから運動会の練習や当日に向けた準備も本格化しますが、生徒一人一人がそれぞれの立場で、主体的に取り組んでくれることに期待しております。

現在、本校のホームページをリニューアル中です。5月22日（水）の夕刻以降にはアップが完了する予定ですので、お時間のある時にご確認ください。まだ、準備中ではありますが、今後は久留米中学校の学校生活の様子を「久留米中ブログ」として保護者や地域の皆さまにお伝えする予定です。

～学校だよりタイトル欄の2次元コードを読み込むと、簡単に本校の HP につながります～

音楽鑑賞教室を終えて

4月30日にルネ小平の大ホールにて東京都交響楽団を招いて音楽鑑賞教室が行われました。市内の2年生を対象としたオーケストラを生で聴く貴重な機会でした。曲目は、サッカーでの応援にもよく使われるオペラ「アイーダ」の「凱旋行進曲」やバレエ「くるみ割り人形」など生徒たちからも様々な反応がありました。以下、生徒からの感想を抜粋で紹介します。

「トランペットの力強い響きがカッコよかった。」

「【チャルダッシュは】速いテンポが楽しくて走り出したくなる感じがした。」

「【雷鳴と稲妻】という曲は本当に雷のようで光が目に浮かんできた。」

「ハープの音を聞いていると和やかな気持ちになった。」

迫力ある音に驚いたり、きれいな音に心地よくなったり…真剣に耳を傾ける姿勢は他校の先生方からも鑑賞態度が立派だったという声をいただきました。生徒にとって音楽に興味をもつきっかけになってくれたら嬉しいです。

音楽科

初めての定期考査

初めての定期考査が終わりました。1年生は授業を熱心に受けている人が多いですが、試験勉強となると億劫になってしまった人もいたと思います。

皆さんは、試験範囲表が配布されてから、結果返却後の時間をどのように過ごしましたか。

定期考査2週間前に学習計画を立てました。その際、勉強が必要な教科はどれか、いつまでに取り組まなければいけないかを考えながら立てたと思います。次に、実際に勉強に取り組み始めたわけですが、教科の偏りや、勉強時間が全体定期に短いことはありませんでしたか。

当日のテストでは、もう少しやっておけば…という後悔を抱き、返却されたときも、やはりもうすこしやっておけば…と思った人も少なくないと思います。しかし、どんなに後悔しても点数が上がることはありません。大切なのは、結果を受けてどうするかです。必ず自分の計画を見直したり、満点になるまで問題を解き直したりしましょう。ここで努力できる人は力が伸びていきます。

今後は、より本格的な内容に入っていきます。気を引き締めて授業に臨んでください。

第1学年主任

お知らせ

明日、5月18日（土）は学校公開日です。部活動保護者会 13:30～、PTA 総会 15:30～もあります。多くの保護者の皆様が来校することをお待ちしております。